

1 1) 国際委員会

委員長：水野 博司

担当理事：四ッ柳高敏

委員：秋田 新介、浅野 裕子、磯貝 典孝、市川 佑一、今井 啓介
清川 兼輔、河野 太郎、関 征央、素輪 善弘、高柳 進
田中 里佳、出口 綾香、橋川 和信、林 明辰、矢野 智之
山本 匠

APRAS-WG 担当：吉村浩太郎

開催年月日：①2022年4月21日（対面開催）、②2022年4月30日（メール審議）、③2022年6月12日（メール審議）、④2022年10月18日（メール審議）

主な議題：

1. 日形会総会および基礎学術集会における International Session 開催の件
2. APRAS 創設の件と APRAS Meeting 開催の件
3. ASPS との MOU 活動の件
4. KSPS との MOU 活動の件
5. 日韓形成外科学会開催の件

活動の概要：

- 1) 2022 年日形会総会・学術集会では完全オンラインで International Session を実施した。総演題数 59 演題、うち海外からの演題は 37 演題（招待 27、一般演題 10）であった。
- 2) 2022 年基礎学術集会ではハイブリッド形式で International Session を実施した。総演題数 33 演題、うち海外からの演題は 17 演題（招待 10、一般演題 7）であった。
- 3) 2023 年日形会総会・学術集会では現地開催形式で International Session を企画した。総演題数 91 演題、うち海外からの演題は 59 演題（招待 21、一般演題 38）であった。
- 4) 2022 年 11 月 12 日にソウルで APRAS (Asian Federation of Plastic, Reconstructive and Aesthetic Societies) 設立に関する調印式が加盟 8 か国（日本、韓国、台湾、フィリピン、タイ、インドネシア、シンガポール、パキスタン）で行われ、2023 年 1 月 1 日に正式に活動を開始した。第 66 回総会・学術集会会期中の International Session の 2 日目（4 月 27 日）に APRAS meeting を開催することになった。総演題数 37 演題、うち海外からの演題は 26 演題（招待 7、一般演題 19）となっている。
- 5) 2022 年 10 月 27-30 日に開催された ASPS 年次総会 (PSTM 2022) において日形会から MOU 枠で合計 13 題（1 題口演、10 題 e-poster）の発表を行った。
- 6) 2022 年 11 月 11-13 日に開催された KSPS 年次総会 (PRS KOREA 2022) において日形会から MOU 枠で合計 4 題（すべて口演）の発表を行った。
- 7) 2023 年 5 月 29-31 日に清川兼輔会長のもと第 15 回日韓形成外科学会が開催される。